

公表	事業所における自己評価総括表
----	----------------

○事業所名	学童デイサービスつば水戸校			
○保護者評価実施期間	2026年 1月 14日		～	2026年 2月 13日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	15 家庭	(回答者数)	12家庭
○従業者評価実施期間	2026年 1月 14日		～	2026年 2月 13日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6 名	(回答者数)	6 名
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 2日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子どもたちが将来の生活に自信を持って踏み出せるよう、社会体験を中心とした学びの場を提供しています。日々の活動の中で、実際の社会に触れ、経験し、挑戦することで、子どもたちの「できた」「わかった」「やってみたい」という気持ちを大切に育てています。	【実体験から学ぶ力を育てる】 買い物体験、公共交通機関の利用、地域交流など、日常生活に直結した体験を通して、社会に必要なスキルを自然に身につけていきます。	【成功体験を積み重ねる】 小さな「できた」を積み重ねることで、自己肯定感と自立への意欲を育みます。 【一人ひとりのペースに寄り添う】 子どもたちの得意や苦手を丁寧に見つめ、無理なく挑戦できる環境を整えています。
2	子どもたちが毎日の食事を楽しみながら、自然と食に関する知識や習慣を身につけられるよう、食育に力を入れた美味しい給食を提供しています。	【旬の食材を使った、身体にやさしいメニュー】 季節の味覚を楽しみながら、食材の名前や特徴を知るきっかけにつなげています。	【自分で選ぶ・自分で食べる経験をサポート】 配膳のお手伝いや、苦手な食材への小さなチャレンジを通して、達成感と自信を育みます。 【「食べるって楽しい」を大切に】 見た目の彩りや香り、食感など、五感で味わえる工夫を取り入れています。
3	子どもたちが実際の環境に触れながら学べるフィールド体験を大切にしています。自然、地域、社会の中に飛び出すことで、教室では得られない発見や感動が生まれ、子どもたちの世界がぐっと広がります。	【自然の中で五感を使って学ぶ】 公園や農園、川辺など、身近な自然に触れながら、季節の変化や生き物の不思議を体験します。	【挑戦する力・考える力を育てる】 初めての場所、初めての体験に向き合う中で、自分で考え、選び、行動する力が自然と育まれます。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	当事業所は建物の構造上、活動スペースが十分に確保しにくく、集団活動や静養スペースの分離が難しい状況があります。特に、児童数が増える時間帯には動線が重なりやすく、活動内容に制限が生じることがあります。	建物の間取り上、広い一室を確保しにくい。 収納スペースが限られ、教材や備品が圧迫感を生みやすい。 安全確保のための動線が取りにくい。	活動内容に応じてグループを分け、混雑を避ける工夫を実施 収納方法の見直しやレイアウト変更により、スペースの有効活用を進めている。 室内活動で不足する運動量を補うため、外出活動やフィールド体験を積極的に取り入れている。
2			
3			